

校長だより 令和3年10月27日

島根県立大東高等学校  
校長 田根 衛

その59

～ 秋の日は釣瓶（つるべ）落とし ～

おりべちゃん



【1】釣瓶（つるべ）が井戸の底に落ちていく様に、日暮れがどんどん早くなっています。夕方の気温も下がるのが早くなり、肌寒くなってきました。

昨年は11月になってもたくさんのツバメが校地内を飛び交っていましたが、今年は10月に入ってからあまり姿を見かけなくなりました。まだ落ちているフンを見かけるので少しは巣に残っているようですが、ほとんどが南に帰ったようです。今年の冬は昨年よりも早くやってくるのでしょうか。



17:30 頃、西の空は夕日がきれいです。

30 分後



18:00 前、あたりは真っ暗になり、照明点灯

←プランターもシクラメンに植え替えました



雨上がりの日に神田橋から撮影

【2】第2体育館の改修工事はまだ続いています。先に学校前の道路が終わりました。きれいに舗装され新たに通学路（歩行者）を示す緑のカラー舗装（グリーンベルト）が施されました。

また、塗装が薄くなって停止線が見えにくかった神田橋北詰の十字路（写真手前）も停止線や横断歩道が新しく塗装され、夕暮れでも白線がよく分かるようになりました。この十字路は東（写真右）と北（写真中央）が一旦停止となっており、初めて通る人にはちょっとわかりにくい規制となっています。車で本校に来られる際はご注意ください。